

事例検討から学ぶ 多機関・多職種連携



第6回

事前申込制
定員100人程度
無料

令和6年度第6回のテーマ

第6回複合課題対応研修では、重層的支援会議の実施から見てきた多機関連携のポイントに関する講義を踏まえて事例検討を行うことで、多機関・多職種による連携支援の進めかた、あり方について、皆さまと一緒に理解を深めます。

多機関連携によるチーム支援は、日ごろから実践されていることと思いますが、改めて講義・事例検討をとおしてチームアプローチの重要性や連携のあり方を考えてみませんか？

事業所や職種を超えた福祉従事者同士の交流を深め、チーム支援の実践につなげていきましょう。

内容 (予定)

- ✓ 講義「重層的支援体制整備事業が目指す多機関・多職種連携の考え方」
- ✓ 事例検討
～大田区内でのチーム支援事例を用いて～

講師

十文字学園女子大学 副学長
人間生活学部教授

今井 伸 氏



対象

区内福祉従事者

場所

アプリコ 地下1階
展示室 (蒲田駅下車徒歩約5分)

開催日時

2025
3/25 (火) 9:30
～
12:30 (受付 9:10から)

複合課題対応研修とは

幅広い課題に対して、1つの機関やひとりの支援者で全てを対応することは限界があります。課題に応じて、関係機関と連携して、チーム支援をすることが求められています。そこで、大田区における包括的な支援体制をより強化していくため、福祉人材育成・交流センターでは、分野や組織に関わらず、様々な機関の方々が共に学ぶ機会として「複合課題対応研修」を行っております。

研修の申込方法

①申し込み

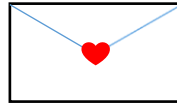
(申込みフォームまたはFAX)



下記のURL宛もしくは2次元コードを読み取り参加申込をお願いします。
※別紙FAX申込票からも申込可能です。

②受付完了メール

が届きます



申し込みいただいたアドレスに
受付完了メールをお送りします。

③当日ご来場ください



当日はお気をつけてお越しください。

申込み必切

令和7年3月17日(月) まで

お問合せ

03-5744-1721 (大田区 福祉部 福祉管理課 調整担当)

申込みフォーム

<https://logoform.jp/form/8BrJ/923697>

注意事項

- ※事業所から複数名お申込みされる場合には、参加者全員分をまとめてお申込みください。
- ※個人情報は適切に管理し、研修目的以外では使用いたしません。
- ※申し込み後、受付完了メールをお送りいたします。
完了メールが届かない場合は、電話でお問い合わせください。
- ※その他、気になる点がございましたら、主催までお問い合わせください。



URLまたは
2次元コードを読み取り、
お申し込みください！

福祉人材育成・交流センターの紹介

大田区福祉人材育成・交流センター



これまでの研修や
セミナーなどの内容等について、
大田区ホームページにて
ご確認ください。

ホームページで確認できる内容

- ▶年間予定表
人材センターが行う研修や
セミナーなどの年間予定表が確認できます。
随時更新中！
- ▶eラーニング
eラーニング登録も受付中！
コンテンツも順次追加しています。



【会場へのアクセス】

会場：大田区民ホール・アプリコ 地下1階 展示室
(大田区蒲田五丁目37番3号)



○JR京浜東北線
蒲田駅東口から
徒歩約3分

【参加者へのお願い】

- ・感染症等の拡大防止へのご協力をお願いいたします。
- ・発熱や風邪症状がある場合は、出席をご遠慮ください。
その際は、無理せず欠席の旨をご連絡ください。